



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月14日 東

上場会社名 ウエルシアホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3141 URL <http://www.welcia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 秀晴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	93,847	10.4	2,181	△32.5	2,526	△24.7	1,688	△7.5
26年8月期第1四半期	85,037	8.4	3,229	37.8	3,355	33.3	1,825	3.6

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 1,666百万円(△13.3%) 26年8月期第1四半期 1,922百万円(4.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	38.37	38.34
26年8月期第1四半期	48.52	—

(注) 当社は、平成26年9月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。なお、26年8月期第1四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載をしております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	167,387	72,063	42.9
26年8月期	165,355	70,809	41.4

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 71,789百万円 26年8月期 68,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	32.50	—	32.50	65.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、決算期(事業年度の末日)を毎年8月31日から毎年2月末日に変更しており、経過期間である平成27年2月期は6ヶ月決算となります。また、平成26年9月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成26年8月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	192,200	—	7,250	—	7,970	—	4,320	—	98.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成27年2月期は決算期変更の経過期間となることから、通期については6ヶ月間(平成26年9月1日～平成27年2月28日)の予想数値を記載しております。このため対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	44,047,906株	26年8月期	42,342,686株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	40,590株	26年8月期	42,072株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	44,007,318株	26年8月期1Q	37,625,522株

(注) 当社は、平成26年9月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「(4)発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、金融政策をはじめとする経済政策等による円安傾向の進行や原油安を受け、消費税の増税後の落ち込みからやや持ち直し、緩やかな景気回復基調が推移いたしました。しかしながら、不透明な海外の経済情勢や物価の上昇により消費マインドの回復は、依然として期待できない状況にあります。

ドラッグストア業界におきましては、異業種参入、業務・資本提携やM&A等の生き残りをかけた業界再編の動きが一段と加速する中、出店競争や価格競争の激化はもとより、医薬品のネット販売解禁など当社グループを取り巻く環境は一段と厳しい状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループは「ドラッグ&調剤」を中心とするビジネスモデルをさらに推進するべく、平成26年9月1日にドラッグストアを運営しているウエルシア関東株式会社が株式会社高田薬局、ウエルシア関西株式会社及びウエルシア京都株式会社を吸収合併し、商号をウエルシア薬局株式会社に変更いたしました。

今般の吸収合併を機に、本部組織の統合及びウエルシアモデルの推進のために既存店の大規模改装に取り組み、お客様のニーズに対応する商品戦略の推進や販促施策の強化に取り組んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間においては、台風18号や長雨等の天候不順の影響は一部にあるものの、調剤部門が牽引し既存店は好調に推移をいたしました。

また、積極的な出店により出店エリアの拡大とドミナント化に取り組み、グループ全体で新規に26店舗を出店及び4店舗を閉店するとともに、連結子会社化した聯華毎日鈴商業（上海）有限公司の5店舗を加え、当第1四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は978店舗となりました。

(単位：店)

	前期末店舗数 (平成26年8月31日)	統合による増減数	出店数	閉店数	当期末店舗数 (平成26年11月30日)
ウエルシア薬局(注)1 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	711 (522) (604)	240	26	4	973 (674) (784)
高田薬局 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	146 (93) (90)	△146	—	—	— (—) (—)
ウエルシア関西 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	94 (48) (69)	△94	—	—	— (—) (—)
聯華毎日鈴商業(上海) (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	— (—) (—)	5 (注)2	—	—	5 (—) (—)
合 計 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	951 (663) (763)	5	26	4	978 (674) (784)

(注) 1. 平成26年9月1日付でウエルシア関東株式会社は、ウエルシア薬局株式会社に商号変更しております。

2. 平成26年11月28日付で聯華毎日鈴商業（上海）有限公司を連結子会社化したことにより、第1四半期末店舗数に記載しております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。

区分	金額（百万円）	前年同四半期比（％）
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	20,588	105.9
調剤	12,259	121.6
化粧品	15,604	103.7
家庭用雑貨	13,959	111.6
食品	22,570	112.2
その他	8,865	113.1
合計	93,847	110.4

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は93,847百万円（前年同四半期比10.4%増）、営業利益2,181百万円（同32.5%減）、経常利益2,526百万円（同24.7%減）、四半期純利益1,688百万円（同7.5%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2,032百万円増加し、167,387百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8,785百万円減少したものの、商品が7,158百万円及び有形固定資産が2,693百万円増加したことによるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して778百万円増加し、95,324百万円となりました。これは主に、買掛金が5,981百万円増加したものの、未払法人税等が2,111百万円、短期借入金が2,865百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1,254百万円増加し、72,063百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により687百万円及び少数株主持分が2,098百万円減少したものの、資本剰余金が2,259百万円増加したことに加え、四半期純利益1,688百万円を計上したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

決算期の変更により、平成26年10月15日付の決算短信で公表いたしました連結業績予想の修正を行っております。なお、詳細につきましては、本日（平成27年1月14日）公表の「決算期変更に伴う業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

1. 退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が187百万円減少し、利益剰余金が118百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

2. 企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等が平成26年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等(ただし、連結会計基準第39項に掲げられた定めを除く。)を適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたしました。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が2,954百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,896	17,110
売掛金	9,871	11,065
商品	37,755	44,913
その他	4,753	4,398
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	78,274	77,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,949	35,095
土地	9,065	9,065
リース資産(純額)	14,757	15,468
その他(純額)	2,909	2,743
有形固定資産合計	59,680	62,373
無形固定資産		
のれん	7,050	6,769
その他	2,078	2,111
無形固定資産合計	9,128	8,880
投資その他の資産		
差入保証金	13,959	14,556
その他	4,339	4,118
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	18,271	18,646
固定資産合計	87,080	89,901
資産合計	165,355	167,387

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	57,340	63,321
短期借入金	6,370	3,504
未払金	3,604	3,022
未払法人税等	2,930	819
賞与引当金	194	358
ポイント引当金	39	35
その他	7,078	7,100
流動負債合計	77,558	78,162
固定負債		
退職給付に係る負債	1,085	958
長期借入金	4,985	5,167
資産除去債務	2,453	2,582
その他	8,462	8,453
固定負債合計	16,987	17,161
負債合計	94,545	95,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,736	7,736
資本剰余金	24,669	26,928
利益剰余金	36,008	37,128
自己株式	△44	△43
株主資本合計	68,370	71,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93	114
為替換算調整勘定	35	△11
退職給付に係る調整累計額	△67	△63
その他の包括利益累計額合計	61	39
新株予約権	95	90
少数株主持分	2,281	183
純資産合計	70,809	72,063
負債純資産合計	165,355	167,387

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	85,037	93,847
売上原価	59,659	66,034
売上総利益	25,377	27,813
販売費及び一般管理費	22,148	25,632
営業利益	3,229	2,181
営業外収益		
受取利息及び配当金	6	78
不動産賃貸料	58	82
協賛金収入	68	171
その他	149	184
営業外収益合計	282	517
営業外費用		
支払利息	48	49
持分法による投資損失	15	86
株式交付費	64	—
不動産賃貸原価	23	27
その他	5	9
営業外費用合計	156	172
経常利益	3,355	2,526
特別利益		
段階取得に係る差益	—	32
その他	—	1
特別利益合計	—	33
特別損失		
固定資産除却損	4	19
減損損失	—	1
役員退職慰労金	122	—
会員権売却損	—	7
その他	—	6
特別損失合計	127	35
税金等調整前四半期純利益	3,228	2,524
法人税、住民税及び事業税	950	835
法人税等調整額	357	0
法人税等合計	1,307	836
少数株主損益調整前四半期純利益	1,920	1,688
少数株主利益	95	—
四半期純利益	1,825	1,688

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,920	1,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	21
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△46
退職給付に係る調整額	—	3
その他の包括利益合計	2	△22
四半期包括利益	1,922	1,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,828	1,666
少数株主に係る四半期包括利益	94	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年9月1日付で、当社を株式交換完全親会社とし、ウエルシア関東株式会社（現 ウエルシア薬局株式会社）を株式交換完全子会社とする株式交換を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金が5,209百万円増加しております。

また、当第1四半期連結会計期間より、企業結合会計基準等を適用しております。これに伴う影響については、「(会計方針の変更等)」をご参照下さい。